

第 136 回浜田市教育委員会定例会議事録

日 時：平成 28 年 9 月 28 日（水） 13：30～14：52

場 所：浜田公民館第 2 研修室

出席者：石本教育長 藤本委員 宇津委員 金本委員 花田委員

事務局 山本部長（欠席） 佐々木課長 森脇課長 岡田室長

山根課長 島田館長 長見所長（代：藤井係長）

渡邊課長（代：山本係長） 村瀧室長

大崎分室長 栗栖分室長 森下分室長 吉野分室長

書記：小林係長 皆田主任主事

議事

1 教育長報告

2 議題

(1) 浜田市教育委員会ボランティア表彰について（資料 1）

(2) 公民館職員の選任について（資料 2）

(3) 平成 28 年 10 月 1 日付人事異動について（資料 3）

3 部長・課長等報告事項

4 その他

(1) 教育委員会学校訪問（幼稚園）の日程について（資料 11）

1 教育長報告

石本教育長

この 1 か月間、9 月の市議会定例会があり、バタバタした時期でもあるが、その間に小中学校の運動会や体育祭が開催されて、委員方にそれぞれ手分けをして行っていただいた。誠にありがとうございました。あと残すところ幼稚園の運動会が 3 つ残っている。今度の土曜日に予定されているので、ぜひまた出席をよろしくお願いしたい。

① 8 月 26 日（金）第 135 回浜田市教育委員会定例会（中央図書館）

先月 26 日に中央図書館で第 135 回の定例会を開催させていただいた。

② 8 月 28 日（日）浜田市体育協会発足 10 周年記念事業『星野仙一氏講演会』（石央文化ホール）

石央文化ホールに約 800 人の方が集まり、盛大に開催された。星野さんの講演だが、最近が高齢ということで講演会はほとんど

ど断っているということだが、楽天の梨田監督とのご縁でお出でいただいた。

私も個人的に控室でお話させていただいたが、最初の話では難しい人だと聞いていたが、和やかに話もできて面白い人であった。話も面白かった。皆さん喜んで帰っていただいたと思う。

③ 8月29日（月）第71回国民体育大会出場者・市長表敬訪問

今年の秋の国体に出る浜田高校の水泳競技の阿瀬川さんが市長表敬された。同じく B&G の全国ジュニア水泳競技大会で全国3位に入賞された三隅小学校6年の三浦さんがメダルを持って市長へ報告と一緒に来られた。

④ 8月30日（火）第2回石本正日本画大賞展オープニングセレモニー（石正美術館）

第2回石本正日本画大賞展オープニングということだが、展覧会のオープニングが8月30日にあり、裏面になるが、9月18日（日）に第2回石本正日本画大賞表彰式及び交流会が、リハビリテーションカレッジ島根で表彰式等を行った。展示会は石正美術館と三隅中央会館を使って作品の展示をした。

全国の美術系の24の大学から、大学の学部生や大学院で勉強をしている学生方が180点ほど作品を出展されて、その中で賞が付いたということである。

第2回ということだが、今までも美術系大学の学生を対象とした美術展をずっと行っており、通算するとこれが6回目ということになるが、石本正という名前を使って良いということをして石本先生から言われてからこの名前を使うようになって2回目である。今後はこの名前で続いていくということだ。

⑤ 9月2日（金）定例校長会（中央図書館）

1学期の6月、7月にかけて学校訪問を教育委員会で行ったが、その時の委員方の意見やまとめに基づいて校長先生にお話をさせていただいた。

⑥ 9月8日（木）平成28年度少年の主張浜田市大会（ふれあいジムかなぎ）

9月8日（木）に平成28年度少年の主張浜田市大会がふれあいジムかなぎで開催された。議会の関係で聞きに行くことができなかったが、浜田三中の田中さんが浜田市の代表で県大会に出られると報告を受けている。また、どんな雰囲気であったか、後ほど委員方からもご報告いただけたら大変ありがたい。

⑦ 9月13日(火) 今後の県立高校の在り方検討委員会浜田市公聴会(浜田合庁)

これは県の教育委員会が主催する検討委員会で、この4月から会合をずっと重ねられているが、この中で浜田市の方に意見を聞こうということでこういった公聴会をされた。

浜田市から市長、それから市民代表ということで4名の方が選ばれて意見を述べられた。浜田高校のPTA会長の久保田さん、2年前に検討会を浜田市でしたが、その時に検討会の会長であった商工会議所の樫山副会頭、元浜田商業のPTA会長であった田中さん、現在浜田市のPTA連合会の副会長をされている三隅小学校の保護者の野上さん、それぞれが意見を述べられた。

この会は浜田市と江津市でも開催されており、そういった地元の方の意見を聞きながら県の委員方が今後の浜田・江津地区の高校の在り方、そういったものの意見を述べられる。今回の公聴会の意見を参考にしながら今後意見をまとめていくといった方法で、来年の7月くらいに報告が出ると聞いている。

⑧ 9月18日(日) 第2回石本正日本画大賞表彰式及び交流会(リハビリテーションカレッジ島根)

第2回石本正日本画大賞表彰式及び交流会がリハビリテーションカレッジ島根で行われた。

⑨ 9月21日(水) 秋の全国交通安全運動・総決起大会(市役所前広場)

21日から30日までの10日間あったが、総決起大会ということで市役所前広場で集会があった。

午後からは交通安全パレードを行った学校が何校かあったと聞いている。

⑩ 9月24日、25日(土・日) 平成28年度浜田市小中学生科学作品展(ふれあいジムかなぎ)

平成28年度浜田市小中学生科学作品展がふれあいジムかなぎで行われた。子どもたちの力作が色々と展示されており、より優れたものについては県展に出品されるという段取りになっていたが、ある小学校の校長先生に伺うと、夏休みの宿題で科学作品、そういった研究をするか物を創作するかどちらでもいいということになっているので実際に研究に取り組むのは平均すると2割くらいといった話をされていた。もっと研究する児童・生徒が多いと思ったが、そういう風に言われたので、ちょ

岡田室長
金本委員

石本教育長

っと少ないかなと感じた。雲雀丘小学校もそのようなものだったか。

そうである。

国府小は4年生までは工作、5、6年生は科学作品と決めている。

学校の課題の出し方で違ってくる。科学作品を必ず作るというところは作るだろうが、そうではなく自由に選べるところは子どもはどうしても物を作る方を選んでしまうということなのだろう。

⑪ 9月24日（土）浜田の幕末維新150年講演会（浜田公民館）

「司馬遼太郎と浜田」という演題で岩町先生を講師に招いて講演会を開催した。岩町先生は三隅出身の作家、三浦浩さんという方を通じて司馬遼太郎さんと交流があったということで、実際に司馬遼太郎さんが浜田に来られたことがあるが、その時にも浜田で講演され、浜田城を見られてどういう感想を持たれたか、浜田人に対してどういう思いを持っておられたかといったお話をしていただいた。司馬遼太郎さんの作品で「花神」という作品を書いておられて、長州と浜田藩の戦争の辺りを書いた作品であるが、そういったものを題材としながら司馬遼太郎さんの歴史についてお話しいただいた。

当日は80人くらいの会場がいっぱいになるくらいの皆さんが来られて、大きなPRというか広報もあまりしなかったが、歴史の好きな方は、年配の方を中心にして大変多いなといつも感じている。浜田では歴史のお話か神楽をやると人が集まるといふことなのだろうとつくづく感じているところである。

⑫ 9月25日（日）すずスイムクリニック（アクアみすみ）

アクアみすみのイベントアドバイザーということで水泳指導をしていただいている千葉すずさんの水泳教室があり、今回は千葉すずさんだけでなく特別ゲストとして千葉すずさんのご主人の山本貴司さん、今は近畿大学の水泳部の監督だが、オリンピックの銀メダリストである。それから寺川綾さん、この方もオリンピックの銅メダリストである。最近ではテレビ朝日系列の情報ステーション、そういった番組でスポーツ関係のコメンテーターもされている。この3人の元オリンピック選手が来られて受講生70人を対象に水泳教室を行った。

最初の45分くらいはトークショーがあり、その後1時間水泳

教室があった。新聞を見るとトークショーについてしか書いてなかったが、実際は水泳教室も行った。受講生は小学生から大人の方まで幅広い方が参加をされており、自由形、それからバタフライ、背泳ぎといったパートに分かれて指導をされた。

来年はこの3人に加えて実は北島康介さんと呼ぼうという話が出ている。今年もこういったイベントをやるということで1番遠いところから来た人は神戸から。京都からも電話があったがその方は断ったので来られなかったが、神戸の方は来て一緒に受講されて泳がれた。広島からも小学生と大人の方が来られていた。やはりオリンピック選手の指導を受けたいという方が色々とおられるのだなということを感じたところである。来年北島さんが来られたら大変なことになると思う。

⑬ 9月27日(火) 第39回 JOC 全国ジュニアオリンピック

全国の水泳の大会で10歳以下男子50m平泳ぎで全国3位になった松原小学校5年生の上府さん。今までも全国大会で上位入賞して何回か市長表敬をしているが、その子が今回は全国3位になったということで市長に報告に来た。40mまでは体半分トップでいっていたそうである。最後の10mで追いつかれてタッチの差で3位になったそうだが、全国でトップレベルの選手ということで間違いない。全国のスイミングクラブの優秀な選手コースの人たちが出る大会である。体も春に比べてだいぶ大きくなっており、今後水泳連盟としてはすごく期待をしているひとりだということで福井さんに次ぐような水泳選手が浜田から出てほしいと水泳連盟では大きな期待を持っているところである。

⑭ 9月28日(水) 平成28年度浜田市中学校駅伝競走大会(石見海浜公園)

今日の午前中、委員方にも出席いただいた中学校駅伝競走大会があった。タッチの差で大雨にあうこともなく無事に終了できてよかったと思っている。男子の1区は区間新記録を出したが、後のところは昨年よりもいい記録はあまり出ていなかった。チームの記録も女子の場合は、一昨年の三中チームがすごく強くて全国大会にも出るほど強かったので、今年は中々新記録は出なかったが、選手たちは各々頑張っていたと思う。

報告は以上だが、ここまでで質問等はあるか。

質疑応答

石本教育長
宇津委員

少年の主張浜田市大会について何かあるか。

審査の方法、論旨が何点で論調がどうであるかなど、配点が決まっていて、それぞれに点数を付けて集計して順位を決めていく。今年1位になった浜田三中の田中さん、彼女の場合は断トツで1位であった。点数が大きく割れて協議をしなければならないといった場面は今年はなかった。ほぼすんなり点数が出て、順位が決まった。

ただ、最近浜田から出た生徒が県の弁論大会で上位に食い込むことがないので、審査委員長の山陰中央新報の方も何とかしたいと言っておられた。

石本教育長

田中さんは2年生の時も出て、2年連続で出られた。他に何かあるか。

藤本委員

石本教育長がご都合があるということで、代わって励ましのご挨拶を申し上げたが、やはり子どもたちが緊張している表情が見えて、すがすがしく感じた。緊張感というのは見て悪いものでなくいいものだなと感じた。

採点方式について以前私も提案したが、話し合い採点ではなく個々に採点をするべきであると。個別に採点をして合計点が出るので、それでいくと割とすんなりいく。話し合いだと、お互い奥歯に何か挟まったような終わり方をする。今回は配点方式で良かったと思う。

金本委員

別の用があり行けなかったが、後から三隅中の校長先生とお話する機会があった。論旨論調とかあるが、論旨、話の内容が市の場合は聞くだけだが、県の場合は原稿が事前に審査員に送られて、目を通した上でのことになるらしい。そういう内情を聞いて、内容の方が重視されるのかなと感じた。

石本教育長
宇津委員

それは昔からか。

事前に原稿というのは、昨年からの大会に出ているが経験はない。

金本委員

県が内容を重視するようだ。

石本教育長

県が内容を重視するということであれば、全国大会でもそういう傾向にあるかと思う。

花田委員

よくある感じで、非常に不幸が起こっている境遇にあってその中で考えたとか。一時、不幸でなくて日常を送っている子には弁論できないのかと思ったくらい、そういうストーリーが多かった

が、今年に限っては日常生活の中でちょっとしたことだが、ものすごく深く考え抜いて弁論しているというイメージ、印象だった。それがすごく私は、深さというところで見てくださいるといいなと思って、すごくよかった。こんなに考え抜くのかということが印象に残った。生徒会の活動でこんな風に考えてこうなんだということをもっと堂々と主張していて、とても清々しくて私はとても好感のもてる大会だったと思う。

藤本委員

こういうのは良い悪いは本当はないと思う。受ける人で皆受け方が違うので、本来は全員1席にして褒めたたえてあげたいが、世の中どうしてもそうはなっていないので仕方がないが、やはり子どもたち一人ひとりの内容というのは、なるほど、そこまで感じたのかと感心することがだいぶあった。視点をどこに置くかということはそれぞれの審査員で違う。だから最終的に私はいつも数字化すべきであると言う。今は数字化になっているのでいいが。

石本教育長

色々ありがとうございます。ぜひ来年は行ければいいと思う。議会の日程と重ならないといいが。

報告した中で他に質問等はあるか。

宇津委員

全国大会に出場した上府さんは、いつもはどこで指導を受けているのか。

石本教育長

浜田の室内プールで指導を受けている。浜田の水泳連盟の方がコーチをしている。

金本委員

50m 平泳ぎなのに、浜田のプールは25mしかない。

石本教育長

全国のジュニアの大会は春と夏と2回大きな大会があるが、春は単水路25mプールで大会があつて、夏は50mプールであるそうである。ずっと25mプールしかやったことがない子が、多少不利かもしれない。

金本委員

スケートもこの辺では小さいリンクしかない。

石本教育長

辰巳国際プールは有名な1番大きなプールだが、50mプールを横に泳いだらちょうど25mになる様で、コースロープを張り替えて大会をしているそうである。

2 議題

(1) 浜田市教育委員会ボランティア表彰について (資料1)

森脇課長

「地域の子どもをみんなで見守り、育てま賞」表彰計画(案)を付けている。今年の該当校は松原小、今福小、周布小、雲城小で、10月21日、25日、27日、11月7日、それぞれ全校朝礼等

で表彰をしたいと思っている。出席者としては教育長にお願いをして表彰を行いたいと思う。

1 ページめくっていただくと、平成 28 年度「浜田市教育委員会ボランティア表彰」推薦一覧を付けている。

まず 1 人目が、半場敦さん。松原小学校だが、6 年間毎朝、子どもたちの登校の見守り活動をしていただいている。この方は学校評議員だが見守り隊というわけではなく個人で活動していただいている様である。「おはよう」や「行ってらっしゃい」とか温かい声をかけていただいているということである。

2 番目に松原小、藤川卓朗さん。この方は民生児童委員ということで定期的に朝の見守り活動を行っていただいているということである。この方は要綱では一応概ね 5 年ということになっているので、多少少ない様だが、学校が是非にということで挙げてくれたところである。この方はゴミ拾い活動で子どもたちの良いモデルになっているということで学校の方はぜひ表彰をしてさし上げたいということである。

3 番目に、今福小の河野正人さん。元金城中学校の校長先生である。この方もまだ 5 年未満の 4 年だが、見守り等ということで登校時の子どもたちと一緒に歩くということで、特に今年は熊がよく出たりするので、一緒に歩いて安全に登校できるということで活動していただいているということである。

4 番目に周布小学校の那田美津枝さん。この方は 12 年間に亘り、周布地区防犯パトロール隊として毎週周布小学校の児童生徒の登校時に見守りをしていただいているということで、ぜひ表彰をしてさしあげたいということである。

5 番目に周布小学校の綿谷博子さん。この方も 12 年間、子ども見守り隊として毎日登校時に交差点に立って、見守っていただいているということである。

6 番目に周布小学校の山田伸司さん。この方も 12 年間に亘り、子ども見守り隊として毎週児童の登校時に交差点に立って声をかけていただいているということである。

7 番目に金城自治区防犯パトロール隊ということで、7 番目だけが団体だが、安全推進グループ協議会として熊の出没の対応とか青パトによるパトロールの活動とか、団体としては平成 19 年に結成し活動していただいているということで、表彰したいということである。

この表彰については全校児童の前で表彰してさしあげることによって、本人方の労に報いると共に子どもたちに、この方たちの言っていること、やっていることは良いことなのだということを知ってもらい、仮に通学時に指導した時に言うことを聞いてもらえる様に、そういう意味もあると思うので、ぜひこの通りにさせていただけたらと思う。

石本教育長

ただいま浜田市教育委員会ボランティア表彰について説明があったが、今年で6年目くらいになるが、学校から推薦のあったものについては皆挙がっている。説明のあった6人の個人の方と1つの団体ということである。細かいことを言うと、学校の推薦の段階で多少のアンバランスはあると思う。同じ様に4年なり10年くらいで表彰される方も他の学校でも当然おられると思うが、特に学校の校長先生から表彰の推薦のあった方々である。教育委員会としてその辺については十分校長先生の推薦を参考にしながら決定していきたいと思う。これが駄目だということは基本的にはないという気がしているので、正式には教育委員会の中で決定をしていただき、ご本人方に連絡をするといったことにさせていただけたらと思う。なかなか中身を熟読される時間はなかったと思うが、6人の個人の方、1つの団体の方に教育委員会からボランティア表彰を贈るということで、決定をしてもよろしいか。

各委員

全会一致で承認

宇津委員

実施要綱の冒頭のところで「広く市民等に紹介することにより」と書いてあるが、せっかく表彰するという事なので何らかの形で紹介をするという具体的な、応報はまだで紹介するとか、さらに励みになる様なことを考えているのか。

森脇課長

報道機関に周知を行い、広報等も準備をしている。またご紹介できると思う。

石本教育長

今までも全部ではないが、取材に来られて新聞などに載せていただいたり、ケーブルテレビのニュースで出たりということもあるので、その辺のところは今年も必ずご案内してほしい。それから広報はまだに記事としてまとめて載せるということもお願いしたいと思う。

各委員

ボランティア表彰について他にあるか。

特になし。

(2) 公民館職員の選任について (資料 2)

山根課長	社会教育法第 28 条の規定により公民館職員の任命を求めるものである。現在美川公民館主事である横坂裕美さんが今月 9 月 30 日付で退職されることに伴い後任として主事になれるものである。牛尾幸子さんで、任期については平成 28 年 10 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までである。現在 62 歳で美川地域に住んでいる。養護教諭をされて、平成 27 年 3 月に学校を退職されたということである。
石本教育長	公民館主事の選任についてご意見等はあるか。 途中でやめられる方の理由は、差し支えなければ。
山根課長	出産である。
石本教育長	おめでたい話である。了解した。 意見がないようであれば牛尾幸子さんの選任で同意をいただいたということよろしいか。
各委員	全会一致で承認

(3) 平成 28 年 10 月 1 日付人事異動について (資料 3)

小林係長	10 月 1 日付けの人事異動について資料 3 をご覧いただきたい。これは委員方には事前にご連絡した案件である。教育委員会としては関係 3 名、実質的には 1 部署での異動があったのみの小規模のものとなっている。中央図書館の近重主任主事が市部局・健康福祉部に異動となり、新たに産業経済部の中谷主任主事が図書館配属となる。2 番の正式採用、新規採用職員が 1 名、教育総務課の武居主事が正式採用と発令が行われる予定となっている。
石本教育長	事前に委員方に連絡をして了解いただいている案件のため説明だけで終わらせていただく。

3 部長・課長等報告事項

佐々木課長	平成 28 年 9 月市議会定例会 個人一般質問一覧 (資料 4) 20 名の方から質問があり、そのうち 12 名の方が教育委員会に関する質問をしている。質問事項が 3 ページあり、その後ろに教育委員会に関する質問事項、答弁準備原稿を載せている。項目が 12 名の議員からなのでたくさんあるが、中でも答弁準備原稿 42 ページの岡野議員からの質問について。8 月に行われた中高一貫教育シンポジウムを受けて、岡野議員から質問があったので答弁させていただいた。
-------	---

森下分室長
石本教育長
森下分室長
佐々木課長

答弁書が 7 ページから 61 ページまでであるので、またゆっくり目を通していただけたらと思う。お気付きの点があればまた教育委員会に問い合わせいただけたらと思う。

弥栄小学校体育館竣工式 式次第 (資料 5)

すでに委員方にはご案内しているが、弥栄小学校体育館竣工式が来月 5 日に行われる。当日ご出席いただける委員方については東分庁舎にお集まりいただき、公用車で現地に向かうという手はずになっているので、9 時 20 分に東分庁舎を出発するので 9 時 15 分頃にはお集まりいただければと思う。

なお当日は竣工式の後に杵束神楽社中による恵比寿を上演予定である。森下分室長も出られるか。

たぶん出演予定である。

子ども神楽ではなく大人か。

大人である。

平成 28 年度 市議会総務文教委員会学校訪問 (資料 6)

これは情報提供になるが、議会の総務文教委員会の委員が学校訪問をしたいということで 1 学期に給食の試食をされたが、2 学期については学校訪問ということで市内の小学校、中学校それぞれ大きいところと小さいところということで 4 校。小学校は石見小、波佐小。中学校は三中、弥栄中の 4 校を委員が訪問される予定である。10 月 3 日、来週の月曜だがこの日に 4 校回る予定としている。総務文教委員以外で他にも 2 名加わる予定なので議員 10 名程度が回ることになっている。

行事予定表 (資料 7)

2 学期になるとスポーツ系のイベントがたくさんあるので、行事もたくさん載っている。この中で特に委員方にご案内しているものは、分かっている範囲で 10 月 5 日の弥栄小学校体育館竣工式が 10 時から。それから 10 月 14 日と 24 日、1 学期にできなかった幼稚園の学校訪問である。14 日が美川幼稚園外、24 日が原井幼稚園外となっている。よろしくお願ひしたい。

ここにはないが、冒頭教育長の挨拶にもあった 10 月 1 日には幼稚園の運動会が 3 園残っているのでよろしくお願ひしたい。

一番最後の浜田市人権尊重のまちづくり推進大会についても委員方にご案内が行っていると思うのでよろしくお願ひしたい。

石本教育長

山根課長

10月19日の小体連の体操競技大会のご案内は委員方になっている。丸をしておいてほしい。

「親の学びの機会」推進に関する意見書（資料8）

現在、親学の推進についてロードマップでヒアリングを毎月やっているが、その関係で親学について、ここでいう親学というのは親子プログラムではなく全般にわたる親学ということだが、これについて何か推進していく方法でいい方法はないかということで社会教育委員の会へ意見を求めた。それに対して4月から6回にわたって協議をしていただき、昨日教育長に「親の学びの機会」推進に関する意見書という形でまとめられて提出いただいたものである。

先ほどの親学の推進ということでいかにたくさんの保護者の方に学習をしていただくかということの方策について意見をいただいたわけだが、昨年家庭教育については答申をいただいております、それも含めての家庭教育の推進ということで意見書がまとめられたものである。

ページをめくっていただき、最初の文章の中段ごろにある「多くの保護者に対して「親としての役割」や「子どもとの関わり方」を学ぶ機会を早急に構築する必要がある。」ということである。

現在教育振興計画の中で、家庭教育支援ということで4点を柱としている。「親学プログラム」の推進、そして「家読」の推進、「三世代交流、通学合宿」の普及、「家庭教育支援チーム」の設置、この4点だが、このうちの「家庭教育支援チームの設置」以外の3点を推進していくと。そのための具体的な方法として4つの方法があるというまとめ方になっている。最初の3つの点の推進だが、まず「親学プログラム」の推進については例えばPTA役員方を集めての普及講座を開催したり、それから生涯学習課自らが主催をして講座を開催したりする必要があるとまとめられている。そして幼児期、学童期、それから中学生時期の6・6・3年を通してある程度受講した方には修了証など配布してはどうだろうかということで提案がなされている。

2つ目の「家読」の推進だが、これについては学校図書館では取り組んでいただいているがまだまだ推進が図られていないということで、3ページ目になるが、図書館を中心として事業や方策が考えられるということで挙げられている。

3つ目の「三世代交流・通学合宿」の普及については現在実施状況をまとめられている。三世代交流については昨年度に比べてかなり多く公民館に取り組んでいただいている。また反面、通学合宿については少し中々事業に取り組みにくいということがあるかもしれないが、若干減っている傾向にあるのでこういったことを推進していく必要があるとまとめられている。

5ページだが、これらの3点について推進していくために具体的な提案ということで、「家庭教育支援本部及び連絡会」の設置ということで6ページにわたるが、そういった市役所庁内において横断的な連携を図る必要があるということで具体的な本部構成なども提案していただいている。

それから2つ目に家庭教育指導員の配置とあるが、特に教育振興計画でも社会教育の家庭教育支援ということで1つ項目を外に出して強調しているところであるが、それを推進していくためには社会教育主事の資格を持った方、あるいは学校長の経験者といった様な方の配置をお願いしていただきたいという提案である。

そして3つ目に「浜田市子ども憲章（仮称）」の制定が挙げられている。

4つ目には、現在PTA連合会の所管が青少年サポートセンターにあるが、生涯学習課へ移管してPTAとの関係をぜひ強くしていただきたいといった具体的な施策の4点が提案されている。

7ページには現在の社会教育委員の会の委員方と会議の経過ということで6回の内容がまとめられている。

この意見書を受けて先ほどの親学の推進について具体的な計画を立てていきたいと思う。これらの具体的な4点の提案についてもできるところから取り組んでいきたいと考えている。公民館活動における島根県事業（抜粋）及び浜田市事業（抜粋）について（資料9）

公民館活動において島根県の事業と浜田市の事業について報告する。

まず島根県の事業だが、「公民館ふるまい推進事業」ということで、今年度については8公民館で取り組んでいただいている。これには子どもだけでなく保護者・大人についてのふるまいも含まれている。

27年度については4公民館だったが、今年度については積極的に8公民館で取り入れていただいている。

そして裏面だが、市の事業として「課題解決支援事業（基金）事業」ということで、これは基金事業を充てているが、これについては6公民館で取り組んでいただいている。

第10回 浜田市総合スポーツ大会総合開会式（資料10）

10月10日（月・祝）8時30分から島根県立体育館で開催する。参加は約300人の選手の方と役員・来賓等が約60人である。

今年度については、記載しているようにスポーツ功労者表彰ということで、5名の方が表彰される予定である。

そして今年度は特別に体育協会の方から感謝状ということで、この度の高校総体はもちろんであるが児童生徒の育成に取り組んでおられる浜田市体操連盟へ感謝状を贈りたいということで高校総体もそうだが旭なごみ体操クラブについても小学生が全国大会初の出場ということで、指導について大変に努力していただいているということで感謝状を贈るものである。

それから全国大会の上位入賞者表彰ということで、今年度は2名、三浦さんと上府さんを表彰したいと考えている。

この総合スポーツ大会の種目と開催場所については資料下に載せているが、全部で20競技団体が記載の日程で進められる。

浜田市美術展

青色のチラシをご覧いただきたい。平成28年度第48回浜田市美術展のご案内である。浜田市世界こども美術館全館を展示会場として10月1日から10日まで一般公募展、審査員、招待者作品展。14日（金）から20日（木）は児童生徒書写展。28日（金）から11月2日（水）まで児童生徒図画展を開催する。

現在、一般公募展、審査員、招待者作品展の準備中である。こちらに一般の方から219点、審査員、招待者の方から45点、合わせて264点の書、絵画、写真、自由作品、現代美術の作品の出展を予定している。

多岐にわたる市民の方々の作品をご覧いただけたらと思う。

浜田開府400年記念プレ講演・座談会《第2弾》

2018年浜田開府400年記念のプレ講演・座談会を開催する。「江戸時代の浜田から広がる地域交流」と題して10月29日

山本係長

(土) 県立大学のコンベンションホールで行う。

講演は市長や初雁温知会の飛坂基夫さんや元津山郷土博物館館長の佐野綱由さん。それから座談会では本居宣長記念館館長の吉田悦之さん、初雁温知会の飛坂基夫さん、元津山郷土博物館館長の佐野綱由さん、浜田市観光ボランティアガイドの会会長の斎藤晴子さん、及び市長である。

こちらもぜひご出席いただけたらと思い、ご案内するものである。

このプレ講演・座談会に関して委員方には、後日別途ご案内を送付させていただく予定としている。

村瀧室長

第5回浜田市人権尊重のまちづくり推進大会

第5回浜田市人権尊重のまちづくり推進大会の開催について説明させていただく。浜田市では総合振興計画において人権を尊重するまちづくりの推進を重要な柱として位置づけており、また、教育振興計画では人権尊重の精神をすべての教育の基底に据えて推進していくとしている。一人ひとりが大切にされ、住みたい住んでよかったと思われる人権尊重のまちづくりを積極的に推進するために本大会を開催するものである。

開催日は10月30日(日)、午後1時から4時まで。場所は三隅中央会館である。

内容はジャーナリスト江川紹子さんに『混迷の時代を生きる“命の重さ”』と題し、講演いただく。

また、昨年度浜田市人権作品コンクール最優秀の小学生に作文発表をしていただく。人権を考える市民グループ、浜田市男女共同参画研究会～つろーて浜田～さんに実践発表をしていただく。

たくさんの方にご来場いただき、共に学び、人権尊重のまちづくりを推進していきたいと考えている。

委員方にもご案内させていただいているが、特に金本委員におかれては研究会会員として実践発表していただくことになっている、よろしく願いしたい。

石本教育長

以上資料4から番号のないもの含めて説明いただいたが、今報告いただいた中で委員方から質問等はあるか。

質疑応答

藤本委員

報告いただいた中で資料5の弥栄小学校体育館竣工式の説明が

あり、すでにご案内いただいているが、この10月5日は中学校の新人総体が5日、6日とある。5日が初日である。6日は準決勝・決勝だと思う。こちらにも出席したいと思っている。弥栄小学校体育館竣工式の竣工式そのものは30分くらいだと思うが、その後の終わりまでいるとお昼までかかるか。

石本教育長
森下分室長
石本教育長
佐々木課長

神楽が11時に終わるか。

そのくらいで終わる予定である。

式典が35分くらい。

神楽が終わった後に内覧したい方は内覧していただく時間がある。

石本教育長
佐々木課長
藤本委員

体育館だから内覧というのもおかしいが。

2階の放課後児童クラブを見る人がいるかもしれない。

中学校の新人総体の開会式は当然無理だと思うが、少し顔出しくらいはしなければいけないかなと思って終わる時間が気になっていたが、午前中終わって行けば十分である。

石本教育長
藤本委員
石本教育長

帰ってきたらお昼休みになるがすぐ観に行かれるか。

新人総体は昼休憩なしで行われるのではないか。

生徒数が少ないので、種目によってはすぐ終わるので昼休憩を取るところもある。

金本委員
佐々木課長
石本教育長

いずれにしても早めに帰ってきて新人戦を観るということで。

私は弥栄へは自分で行く。

了解した。

10時から式典が始まるのであれば、9時20分に出たら9時50分頃に着くので、もう少し早く行った方がいいのではないか。議員方も来られるので、教育委員会の者があまり遅く行くのも良くない。もう少し早く出てもいい気がする。

藤本委員

少なくとも9時には出た方がいいのではないか。30分前くらいに行っておかないと議員方が来られて教育委員会がないのはよくない。

森下分室長

浜田美都線のトンネル付近で工事もしているので、その辺も考慮しておいた方が良い。

佐々木課長
藤本委員

一応9時出発に変更する。

資料9について、公民館のふるまい推進事業の説明があつたが、今回自分も関係あつたりなかつたりするが、体育祭がずっとあつたので、午前と午後に分けて私も行ける範囲は行った。特に森脇課長は全部行かなくてはいけないということで大変だったかと

思うが、私の場合は午前1つ午後1つといった感じで行った。少し苦情だが、このふるまい向上運動というのは数年前から県の教育委員会が取り組み始めてかなりの年数が経っている。今回体育祭に午後行った時に、競技が始まる前に急いで行き、校長先生に出会ったが、「よく来てくださった」という一言だけで、席もないしプログラムももらえないし、来賓席もいっばいだった。結局1時間半立って見ていたが、そろそろ帰ろうと思い失礼した。校長先生の対応、このくらいの扱いでいいのかなと思った。非常に疑問を感じた。

このふるまい向上について、ふるまいというのは礼儀作法であるとか色々なものが含まれているはずである。むしろその校長先生も受けてもらわないと。感じていないと思うので遠回しには私がお伝えしようと思っている。今日どこの学校とは言わないがそういうことがあった。プログラムもなければ、こちらに来て座ってくださいということもない。非常に冷たく感じて、嫌な思いを1時間半もした。

ふるまい向上についてはやはりまだまだ、学校の先生もその程度の認識の方もいるので、続けていかなければならないと思った。

石本教育長

教育委員会事務局の指導が足りず、嫌な思いをさせてしまい申し訳ない。また何かの折に話をさせていただく。

学校訪問の時も色々な問題があることもあった。私たちが学校に行ったときにその辺の対応で色々この辺はどうかなという様な思いもあるが、直接向けて言われない場合もあり、本来ならば先生方が気付かれるべきことだと思うが。

藤本委員

革靴も履いてきちんとした服装で行っているの、一目瞭然であったと思う。

石本教育長

弥栄小学校体育館竣工式は平服で良かったか。

佐々木課長

そうである。

石本教育長

10月で平服だが、さすがにネクタイはいるか。クールビズは10月までだが、式典なので。

佐々木課長

対外的にはネクタイ着用である。

石本教育長

それではネクタイ着用で。

色々項目があったが、他に質問等はないか。

各委員

特になし。

石本教育長

資料がないところで報告はあるか。

栗栖分室長	今朝の山陰中央新報に出ていたが、旭なごみ体操クラブから来年の3月に全国大会に出るという記事が出ていたので心にとめておいていただけたら。
石本教育長	大きな記事であった。昨年の小体連の体操大会でも、鉄棒とか跳び箱はそんなに感じなかったが、マットの手先の綺麗さはすごかった。そういったところが指導者の違いだなと感じた。全国大会も頑張ってもらいたいし、この6年生が中学2年生の時に全中が浜田であるので、全中の出場選手になる可能性は高い。

4 その他

(1) 教育委員会学校訪問（幼稚園）の日程について（資料11）

小林係長	<p>以前日程調整させていただき、園と調整をしてこのとおりとしている。一部予備日として設定していた14日だが、園の都合により、こちらを学校訪問の日とさせていただいているので、ご了承いただけたらと思う。</p> <p>14日は美川幼稚園と長浜幼稚園。24日は原井幼稚園と石見幼稚園ということで考えている。</p> <p>8時45分出発としているのでそれまでに公民館側にお集まりいただけたらと思うのでよろしくお願ひしたい。</p> <p>裏面が参考までに幼稚園に通知をした内容となっている。意見交換としては4項目入れているが、その場でお聞きになりたいことをご質問いただき、意見交換をさせていただければと思う。</p>
石本教育長	<p>幼稚園の学校訪問の日程や内容について説明があった。小中学校の学校訪問と違い、幼稚園の場合特段かっちりとした意見交換のテーマを決めているということではないが、資料にある様な内容を中心としながら意見交換を30分程度行うということになっているので、よろしくお願ひしたいと思う。</p> <p>勝手を言うが、14日に長浜幼稚園が終わったらすぐ大田に行く用事があるので、できたら時間が延びない様にお願ひしたい。</p> <p>その他報告事項はあるか。</p>
小林係長	<p>1点、自己点検評価報告書について。</p> <p>報告書の完成版を委員方にお送りしている。以前お配りしたもののなかでご指摘いただいた点で修正漏れがあったり、総務課での確認を経て若干修正をしたりしている。基本的には大きな変更はない。完成形となっているのでまた目を通していただ</p>

- 石本教育長 たらと思う。
最終版の自己点検報告書ができているのでまた確認いただけたらと思う。このままで議会へ提出させていただく。
委員方から何かあるか。
- 藤本委員 1点だけ。11月13日に石見地区幼稚園PTA連合会の研修会があるという案内があり、返事を10月5日までとなっているが、内容を見ると私が思ったものではなく、私たちが行っても仕方がないかなと思った。もっと保護者の方を交えてお話をされるのかと思ったら、何か運動をやるといったことが書かれている。運動よりは話の方がいいと思った。
- 石本教育長 毎年話である。
藤本委員 繰り返しされることが大事だと思うが、決まったことなので私は遠慮しようかなと思う。
- 石本教育長 欠席で問題ないと思う。
上ヶ迫先生が面白楽しく体を動かすことをされる。毎年講師を呼んでこられて講演会という形でされるので、それはそれで私も毎年出ていて勉強になる。今年が勉強にならないというわけではない。
- 藤本委員 少し意味合いが違う様な気がする。
石本教育長 出席はそれぞれ委員方の判断でお願いしたい。

次回定例会日程

定例会 10月26日(水) 13時30分から 浜田公民館第3研修室

14:52 終了

浜田市教育委員会会議規則第18条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名者

教育長 _____

教育委員 _____

教育委員 _____

教育委員 _____

教育委員 _____

会議録調製者 _____